

TRIO AEOLOS

トリオ アイオロス

Partita for Two Violins and Basso Continuo in D Minor/Biber 1644~1704

Trio Sonata in G Major/C.P.E. Bach 1714~1788

Promenades for Flute, Violin and
Harpichord in D Major/Martini 1890~1959

Concerto Grosso No.8 G Minor/Corelli 1653~1713

2016年に出会った宮原裕子(鍵盤ハーモニカ)、Jan Glembotzki(ヴァイオリン)、山田香織(ピアノ/チェンバロ)によるトリオ。異色の組み合わせでありながら挑戦と調和を繰り返し、2018年「TRIO AEOLOS」として活動。その演奏活動は多岐に渡る。



宮原 裕子/鍵盤ハーモニカ

桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。オーボエ専攻。オーボエを鈴木清三、室内楽を北爪利世、末古保雄の名匠に師事。その後、鍵盤ハーモニカ奏者である松田昌氏の音に魅せられ師事。教育楽器の枠を超えた表現楽器としての演奏に取り組みその活動を広げている。中でも、ヴァイオリン・チェンバロ・鍵盤ハーモニカによる「TRIO AEOLOS」では、クラシック音楽をレパートリーの中心に据え注目を集める。2015年、8弦ギターとのデュオアルバム「Air」をリリース。他、様々なアーティストとの共演や、ワークショップ・アウトリーチなども展開。2018年6月、鍵盤ハーモニカ曲集「大人のピアノレパートリー」(ヤマハミュージックメディアより)出版。演奏収録・監修。http://sanapaipa.hatenablog.com/



Jan Glembotzki/ヴァイオリン

ドイツのハノーファー音楽大学を卒業。学生時代、Tomasz Tomaszewski(ベルリン・ドイツ・オペラのコンサートマスター)、Marina Jaschwili(モスクワ音楽院)、Claude Lelong(エコールノルマル音楽院)を含めた様々なマスタークラスを受講した。また、北ドイツ放送交響楽団など有名なオーケストラで第1バイオリン奏者として長年演奏した。在学中や卒業後には、ドイツ、スイス、ノルウェー、ポルトガル、西アフリカ、日本、ポーランドでソロ演奏者または室内演奏者として活動している。



山田 香織/チェンバロ

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。同大学アンサンブル・ディプロマコース修了。2006年より渡米、2012年より渡独しアンサンブルピアニストとして国内外の多くの演奏家と共演。教育芸術社のレコーディングにも携わり、コロムビアミュージックより学校教育用CDが発売されている。コンクール優勝者、上位入賞者も輩出し後進の指導にも力を入れている。2017年よりチェンバロを学び、TRIO AEOLOSのチェンバロ奏者をして各地でコンサートやアウトリーチを行う。さいたま市音楽家協会会員。日本チェンバロ協会会員。



折原 麻美/ヴィオラ・ダ・ガンバ

国立音楽大学音楽学部音楽文化デザイン学科(音楽学)を卒業、有馬賞を受賞。在学時にヴィオラ・ダ・ガンバを始め、2010年に渡欧、ブリュッセル王立音楽院古楽器科へ入学。優秀賞付きで2016年に修士課程を、2017年に研究科を修了。ベルギーのラジオ局 Musiq 3祭、ミディ・ミニム音楽祭(ブリュッセル)、ユトレヒト国際古楽音楽祭等ヨーロッパの主要な音楽祭に出演。2018年より拠点を日本に移し、5月には東京で帰国記念リサイタルを開催。AYAME アンサンブル・バロック、神戸樹崎美ヴィオラ・ダ・ガンバ合奏団に所属。アイゼナハ音楽院講師。www.oriharaasami.com

Access ルーテル市ヶ谷ホール

〒162-0842 東京都新宿区谷砂土原町1-1

◆各線 市ヶ谷駅下車◆

◎JR 総武線 地上出口 徒歩7分

◎都営地下鉄 新宿線 A1出口 徒歩7分

◎東京メトロ 有楽町線 5,6番出口 徒歩2分

◎東京メトロ 南北線 5,6番出口 徒歩2分

